

日本リハビリテーション医学会以外の単位について

本学術集会では、以下の学会・単位の取得が可能です。詳細は各学会・団体のホームページなどでご確認ください。

現地でのみ単位取得可能です。ライブ視聴、オンデマンド視聴で単位取得できません。

I. 教育講演などの受講により単位取得可能な学会・団体について

1. 日本整形外科学会 教育研修講演 1講演：1単位（1,000円）

対象の会長講演，特別講演，教育講演，共催セミナー（ランチョン，スポンサード，スイーツ）は、日本整形外科学会の教育研修講演に認定されています。参加受付付近の記名台に受講申込書を用意していますので、申込書に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えて日本整形外科学会教育研修講演受付にてお申込みください。1時間（以上）の1講演が連続して2人以上の演者で行われる場合は、すべての演者の講演を聴講した場合に1単位取得できます。

単位取得可能な講演一覧については、S36～S42をご確認ください。

受講証明（専門医対象）：

- ①講演開始10分前から、開始10分後までに日本整形外科学会のICカードまたは仮ICカードを受講会場入口のカードリーダーにかざして、出席登録を行ってください。講演開始10分を過ぎて手続きが完了していない場合、途中退場された場合は、単位取得はできません。
- ②学術集会終了から1週間程度で、日本整形外科学会ホームページの専門医制度取得単位照会システムに反映されますので、ご自身の取得状況を確認できます。

受講証明（非専門医対象）：

研修手帳をお持ちの方も、日本整形外科学会のICカードで出席確認を行うため、日本整形外科学会ホームページの会員専用ページの単位取得履歴に記録が残ります。該当する必須分野のページに必要事項を記入し、受講証明印の欄に「会員カード」または「HP参照」と記入してください。更新時には、ホームページ上の取得履歴と照合します。

2. 日本手外科学会 専門医 1講演：1単位（1,000円）

単位受付にて「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えてお申込みください。受付時に受講証明書をお渡します。必要事項をご記入のうえ、講演終了後に「日手会提出用」を受講会場出口の係員にお渡しください。「受講者控え」は各自で保管してください。

対象セッションは以下をご確認ください。

月日	時間	会場	種別	演題名	演者
6月11日(金)	11:15～ 12:15	第9会場	教育講演 80	手指腱損傷に対するリハビリテーション医療	峠 康
6月12日(土)	11:15～ 12:15	第3会場	教育講演 89	四肢先天異常のリハビリテーション医療 —上肢体表奇形を中心に—	金谷 文則

3. 日本リウマチ財団 教育研修単位 1講演：1単位（1,000円）
（登録医・リウマチ財団登録薬剤師・理学・作業療法士・リウマチケア看護師）

教育研修単位について

単位受付にて「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えてお申込みください。受付時に受講証明書をお渡ししますので、新規登録・更新時まで各自で保管してください。

現地会場にて、参加名簿に必要事項をご記入のうえ、申込された対象セッションにご参加ください。

単位取得証明書は、受講者名、勤務先を記入して、新規登録、更新時まで保管してください。なお、再発行はいたしません。

登録・更新などの詳細は、日本リウマチ財団へお問い合わせください。

4. 日本医師会 生涯教育制度学習単位

医師の方は受講内容に応じて、演題ごとに単位・カリキュラムコードの取得が可能です。どの領域を何時間学習されたか申告してください。

▼単位とカリキュラムコード

講演内容に対応した1カリキュラムコードを指定し、各カリキュラムコードの学習時間（単位）を申告してください。

カリキュラムコード（CC）

- ・「日本医師会生涯教育カリキュラム2016」で定める、学習領域を示す84の項目。
- ・講演内容に応じ、受講者自身がCCを決定してください。
例：糖尿病の内容＝CC76（糖尿病）

単位

- ・学習時間を示すもの。30分＝0.5単位とする。
- ・1日の上限はありません。挨拶、休憩時間は受講時間には含まれません。
例：糖尿病の内容の講演を合計3時間受講した＝CC76を3単位

▼受講を証明するもの

- ・学術集会の参加証の写しを添付することで申告いただけます。

▼申告受付時期

- ・2022年4月

▼申告方法

- ・日本医師会雑誌2022年3月号に同封する申告書に、1年分の申告単位等を記入し、参加証の写しを添付のうえ、所属の郡市区医師会に提出してください。
- ・申告書は2022年3月頃に以下のURLからダウンロードすることも可能となります。

詳しくは日本医師会生涯教育 on-line (<https://www.med.or.jp/cme/about/index.html>) をご確認ください。

5. 日本運動器科学会 運動器リハビリテーションセラピスト資格継続研修会 1講演：1単位（1,000円）

単位受付にて「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えてお申込みください。受付時に受講証明書をお渡ししますので、講演終了後に「セラピスト研修会事務局保存用」を講演会場出口の係員にお渡しください。「受講者保存用」は各自で保管してください。

※「セラピスト研修認定番号（9桁の数字）」が必要となりますので、忘れずにご用意ください。

※受講証明書を、当日中に提出し忘れた場合は無効となりますのでご注意ください。

※単位取得ができるのは、セラピストとして認定されていて、認定証の有効期限があるセラピストのみです。資格取得研修会を受講しただけで、認定証を持っていない方や認定証の有効期限が切れてしまっている方が受講しても単位は取得できません。

対象セッションは単位取得可能な講演一覧（S36～S42）にてご確認ください。1時間（以上）の1講演が連続して2人以上の演者で行われる場合は、すべての演者の講演を聴講した場合に1単位取得できます。

登録・更新等の詳細は日本運動器学会へお問い合わせください。

6. 健康・体力づくり事業財団 健康運動指導士・健康運動実践指導者登録更新履修単位

第58回日本リハビリテーション医学会学術集会は、健康・体力づくり事業財団健康運動指導士及び健康運動実践指導者の登録更新に必要な履修単位として、講義3.0単位が認められます。（認定番号：216297）

〈申込方法〉

参加受付後、「健康運動指導士証および健康運動実践指導者証」を、単位受付にお持ちください。登録番号を確認のうえ、受講証明書をお渡しいたしますので、申請まで各自で保管してください。また、単位受付にて「登録更新に係る認定講習会受講証明書交付者一覧表」に、登録番号と氏名をご記入のうえ、各セッションにご参加ください。

登録・更新等の詳細は健康・体力づくり事業財団へお問い合わせください。

7. 日本スポーツ協会 公認スポーツドクター 義務研修

資格をお持ちの方は、ご自身のスポーツ指導者マイページにて義務研修受講状況をご確認のうえ、未受講の方は下記の通り手続きをしてください。

(1) 義務研修受講終了申請方法

①対象セッションを、合計4時間（240分）以上聴講してください。各セッションは、最初から最後まで聴講いただく必要があります。

②申込方法

「出席確認カード」（日本体育協会HPからダウンロードしてください）に必要事項をご記入のうえ、コピーを日本体育協会までFAXにて送付してください。その際、表面に参加証のコピーを貼付してください。

※マイページ上の義務研修受講状況の反映には、出席カードの送付期限から2週間程度かかりますので、ご了承ください。